

競技注意事項

1 競技規則について

本競技会は 2022 年度日本陸上競技連盟規則、並びに本競技会要項及び競技注意事項（本注意事項）により実施する。

2 競技場の入退場について【入退場口（Eゲート）・観客席：1階】

【選手控エリア：2階（バックスタンド側）】

【招集所・TIC・室内練習場・更衣室・トラック：地下2階】

- 競技会当日の入場開始時刻は、10月1日（土）8：15、2日（日）8：15とする。
※入場開始時刻前に来場した競技者及びチーム関係者は、ソーシャルディスタンスを保って開場を待つこと。
- 来場者は全員、入場の際に手指消毒及び検温を行うこと。
- 競技者及びチーム関係者は、入場受付にて所定のADカード、アスリートビブス、リレーのオーダー用紙を受け取ること。（前日練習の入場受付時に受領した競技者等を除く）
- 競技者、チーム関係者は入場の際に所定のADカードを身につけること。
- 競技場内は表示に従って移動すること。

3 前日練習について

- 大会前日【9月30日（金）13：00～17：00】に国立競技場メイントラックを開放する。
- 国立競技場にはEゲートより13：00から入場することができる。練習後は17：00までにEゲートから退場すること。
- 来場者は全員、入場の際に手指消毒及び検温を行うこと。
- 競技者及びチーム関係者は、入場受付にて所定のADカード、アスリートビブス、リレーのオーダー用紙を受け取ること。
- 競技者、チーム関係者は入場の際に所定のADカードを身につけること。
- 練習の際は、競技役員の指示に従うこと。

4 ウォーミングアップについて

- ウォーミングアップは、以下のとおり行うことができる。

10月1日（土）	10月2日（日）
10：00～18：00 室内練習場	10：00～18：00 室内練習場
9：00～17：00 東京体育館	9：00～17：00 東京体育館

- ウォーミングアップを室内練習場で行う場合、バックスタンド側エレベータで2階から地下2階に移動すること。
- ウォーミングアップはすべて競技役員の指示に従い、指定された場所・時間の範囲内で事故防止に万全を期して行うこと。ただし、競技運営上、一時的に制限することがある。

5 欠場について

大会に参加が認められた後本競技会を欠場する者は、日本陸連ホームページより欠場届の書式をダウンロードし、必要事項を記入の上、9月29日（木）18時までに東京陸協へFAX（03-6261-5283）すること。

競技会前日（9月30日（金））、当日（10月1日（土）2日（日））はTICに提出すること。

※競技会当日は競技開始時刻の90分前、決勝は60分前までにTICに提出すること。

欠場届：日本陸連HP (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/athleticclub/form/>)

6 招集について

- (1) 招集所は、200mスタート地点付近のGATE5裏に設置する。
- (2) 各競技の招集開始時刻・招集完了時刻、リレーオーダー用紙提出締切時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとする。なお、リレーオーダー用紙は、入場受付時に配付したものをTICに提出すること。
- (3) 招集の方法
 - ① 競技者は定められた時間内（タイムテーブル参照）に招集所で競技者係による招集を受けること。その際、アスリートビブス・靴・スパイクピン・商標のチェックを行う。また、腰ナンバーを受け取ること。
 - ② ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。
 - ③ 代理人による招集は認めない。招集完了時刻に遅れた場合には、当該種目を欠場したものとして処理する。

7 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスはそのままの大きさと胸（チーム名）と背部（個人番号）に確実に固定すること。
- (2) 競技者に、腰ナンバー標識を交付する。4×100mRはアンカーのみ左右の腰、4×400mRは第2～3走は右側の腰・アンカーは左右の腰の高い位置（ランニングパンツに装着のこと。上衣への貼付は不可）に、記載の数字が身体の真横の位置となるよう注意してつけること。

8 競技区域への入退場について

- (1) 競技区域への入退場はすべて競技役員の手配に従うこと。
- (2) 競技区域には、地下2階GATE5から入場すること。退場は、フィニッシュ付近のミックスゾーン（GATE2）のみとする。
- (3) 荷物は、競技役員がミックスゾーン（GATE2）の先のPEC（ポストイベントコントロール）エリアに運搬する。

9 更衣室について

室内練習場更衣室を使用すること。更衣室では更衣のみ行い、盗難等の防止のため荷物は置かないこと。

10 競技及び競技方法について

- (1) ① 計時はすべて写真判定装置を使用する。
 - ② 競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
 - ③ 組合せ及びレーン順は、日本陸上競技連盟特設サイトにて発表する。
 - ④ 前日15:00までの欠場届の状況により、翌日の組合せ及び進出条件の変更を行うことがある。
 - ⑤ リレーで使用するマーカーは、レース終了後は各チームの責任で必ず外すこと。

⑥ 競技用器具は、主催者が用意したものに限る。

(2) 抗議と上訴について

競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議は、競技結果が電光掲示板で正式発表されてから 30 分以内に、競技者自身または代理人あるいはチームを代表する者が地下 2 階 GATE 5 裏の T I C に申し出ること。審判長が再度検証し、担当総務員を通じて裁定を伝える。この裁定に不服がある場合は、「上訴申立書」に記入のうえ、預託金（1 万円）を添え T I C に申し出ること。

11 競技用靴について

(1) スパイクピンの長さは、9 mm 以内とし、スパイクピンの数は 11 本以内とする。

(2) World Athletics (WA) が承認したシューズリストで「No」と記載されている靴については使用ができないので、各自で確認をしておくこと。

<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>

(3) 靴底の厚さについては、TR5 及び「競技用靴に関する規程」に準じる。規定を超える靴での出場は認めない。

(4) 使用された靴に関して審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後、使用した靴の提出を求められることがある。

12 表彰について

(1) 各種目の第 1 位から第 3 位にはメダルと賞状を、第 4 位から第 8 位には賞状を授与する。

(2) 第 1 位から第 3 位までの入賞者は、表彰式にて表彰を行う。競技終了後、速やかに地下 2 階メインスタンド正面下の表彰者待機場所に集合すること。

(3) 第 4 位～第 8 位までの入賞者には、正式結果発表後 30 分を経過してから、TIC で賞状を授与する。

13 「競技会における広告および展示物に関する規程」適用

本競技会は、広告規程の適用競技会である。競技に使用する衣類やその他のアパレル、持ち込む飲料やバッグなど、広告規程に準拠したものであること。競技役員から指摘・指導された場合は、その指示に従うこと。違反箇所をマスキングする可能性がある。

14 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症対策については、別紙に定める。

(2) 競技中の事故については主催者で応急処置をするが、以後の責任は負わない。

(3) 記録はその都度、アナウンス、電光掲示板及び記録結果携帯速報サイトに発表する。

(4) 届けられた遺失物については、地下 2 階大会運営本部で保管する。保管期間は 10 月 2 日（日）競技会終了時までとする。

(5) 記録証は 1 部 300 円で発行する。希望者は 10 月 2 日（日）15：00 までに TIC に申し出ること。

(6) 提出書類等については以下のとおりとする。

	提出書類等	配付・提出先	提出締切時刻
1	スタートリスト訂正届	T I C	競技実施日の8:30まで、または 競技開始時刻の2時間前まで
2	欠場届(競技会当日)	T I C	競技開始の90分前(決勝は60分前)まで
3	抗議申立(口頭)	T I C	正式記録発表後30分まで
4	上訴申立書(文書)	T I C	審判長公式裁定後30分まで

第106回日本陸上競技選手権大会・リレー競技の記録結果携帯速報サイトをご利用ください。

競技終了後に、次のサイトにアクセスすれば、ご覧になれます。

<https://www.jaaf.or.jp/relayfes/>

QRコードもご利用下さい。

競技会コード 22 50 0243 競技場コード 131040

